



投資、開発の目と思考

(7月のごあいさつ)

平成 24 年 7 月 2 日 (月)

今回 (来る 7 月 10 日) 日本公認会計士協会沖縄会主催の「公認会計士の日」記念講演会に出させていただきますことになりました。ご多忙とは存じますが、是非ともご出席下さい。

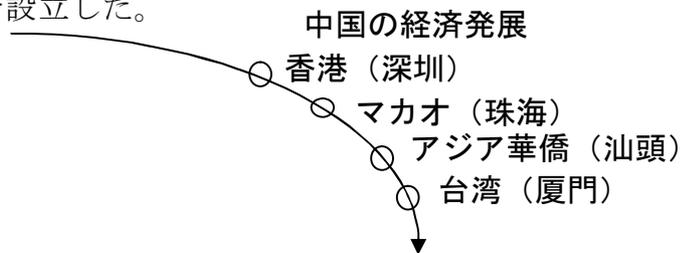
戦後、67 年にわたる沖縄の米軍基地は、大震災の瓦礫処理が進まないのと同じである。それは、投資と開発の目と思考の貧弱さとも言い得る。

(中国改革の設計士)

鄧小平の大きな功績に**経済特別区**の創設と一国二制度がある。

1980 年に中国は、**四つの経済特別区**を設立した。

- 広東省 ①深圳経済特区
- ②珠海 〃
- ③汕頭 〃
- 福建省 ④厦門 〃



これは同時に特別行政区でもある。

その目的とするところは、①深圳は香港返還のために、②珠海はマカオ返還のために、③汕頭は華僑資金の利用のために、④厦門は台湾問題の解決のために、と**資金と政治の影響力強化の目的**が明確である。

(瀬長亀次郎の家賃発言)

左翼運動家で沖縄人民党の書記長であった瀬長亀次郎は、**沖縄の米軍基地**について、**家賃をもらわなければ…**と発言したという。

軍用地代や補助金を超えた沖縄自体の開発や賃貸料に着眼している。**軍用地代の値上げに汲汲とする地主や、一時の麻薬に似た補助金に痺れる企業**では発想できないところである。(地代などという実物でなくて、沖縄という全体、即ちソフト的な考え方である) 一流の政治家の思考に感心する。

(地方自治体の抜本改革と沖縄の自主自立の精神の向上)

